

問題傾向	テスト・バッテリー	Y ・ G	I ン ク	D A T	B ウ ム
不満、敵意への反応	● ● ● ●				
不信感	○		○		
洞察力不足、衝動・逸脱傾向	● ● ● ●				
自己中心的、非協調	● ● ● ●				
自己顯示性	○		○ ○		
外的刺激への興味	● ● ● ●				
不快、憂うつ感	○				
不活発	○			○	

※ ● 4種の検査で共通して指摘される問題

総合的解釈

- ① 母親のもつ強い性格や、きびしいしつけにより、情緒的緊張や不満をおこし、防衛機制として攻撃的な行動をとらせている。
- ② 自我の発達が未成熟であり、欲求に対する耐性が乏しく、自分をコントロールできずに感情を優先して衝動的な行動をとっている。
- ③ 家庭や学校生活への不適応状態が、外的刺激に対する興味・関心を生み、それでもって心理的なストレス解消や欲求の充足を図っている。
- ④ 性格的な歪み、非行の方向性、速度、定着度からみて、放置しておけば、より危険な状態が増幅される。

<母 親>

ア) エゴグラム

- 人を支配したり、品位を下げたりして、他人に従属的な役割を強いる。
- 自分や他人に対してもきびしく、社会の規範や他人の目がいつも気になるタイプ。

イ) 親子関係診断テスト

- 危険地帯：積極的・消極拒否
 - 期待はずれの子という意識が注目索引、攻撃的な行動としてあらわれる。
- 準危険地帯
 - 優柔不断

- 優柔不断
 - 親の強制的、がんこさにみられる問題が一時のがれのうそという行動としてあらわれる。

- 干渉・不安
 - 自己中心的、社会的成熟の遅れや反社会的傾向をもった行動を示す。